

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	55	運動不足による下肢筋力低下が問題となっている。日々の体操は座ったまま行うことが多いことや、作業はテーブルの上で座ったまま行うことが多いなど、転倒防止や車いす生活を回避するために大きな課題となっている。	レベル低下を遅らせ、それぞれの残存能力を生かし自立した生活が送れるよう支援して行きます。	食事の配膳、下膳や拭き掃除などできる範囲で職員と行って頂く。掃除用具など目につく所に配置するなど工夫する。酷暑の日や雨天すべりやすい日などを除き、外出の頻度を増やす。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。